

# メタロックUA

メタロックUAは注型ウレタンと金属との一液型接着剤で熱架橋（加硫）時に強力に接着します。接着部の油、溶剤、熱などに対する耐性は非常に良好です。

## メタロックUAの性状

外 観	淡黄褐色液	粘 度	80 ~ 150 mPa·s (20℃)
比 重	0.88 ~ 0.93 (20℃)	不揮発分	25 ~ 29 %
主 溶 剤	MEK	稀釈溶剤	MEK
引 火 点	-5.0 °C	入 り 目	1 kg, 1 8 kg
貯蔵安定期間	6 ヶ月		

## 接 着 方 法

### 金属面の処理

他のゴム金属接着剤と同様に金属面は（1）脱脂—ブラスト—脱脂、（2）脱脂—酸洗—中和—洗浄、（3）脱脂—リン酸塩処理—洗浄などの方法で予備処理を行います。

### メタロックUA塗布、乾燥

ハケ塗り、浸漬、スプレーのいずれの方法でも可能です。ハケ塗りの場合は原液のまま、浸漬、スプレーの場合はMEKで1.5~2.0倍に薄めて下さい。

メタロックUAは速乾性であり短時間の乾燥でも接着出来ますが、一般に溶剤は揮発時に常に大気中の湿気を呼び込む性質が有りますので、常温乾燥の時は30分以上放置した方が安全です。また熱風乾燥も可能です。

### ゴム接着

注型ウレタンの場合、良好な接着を得るには次の程度以上の加熱加硫が必要です。

100℃…… 1 5 時間      110℃……… 8 時間      120℃……… 4 時間

## 取り扱い上の注意

メタロック各製品は労働安全衛生法による第2種有機溶剤を含有していますので、換気等には十分注意して下さい。また、消防法第4類ですので火気厳禁をお願い致します。

株式会社 東洋化学研究所

〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜 1-5-1

TEL0798-33-6213 FAX0798-33-6473

2017.02.20 現在